

# タンクレストイレ&収納ですっきりした空間に

## すっきりとした明るいトイレ空間

タンクレストイレへの取替えの場合、手洗いを別に設ける必要があるため、給排水などトイレ本体からつなぐことが出来るリフォームタイプをご提案しました。

自動開閉や自動洗浄等のオート機能も充実したタイプのトイレで、手洗い水栓もセンサー式で非接触タイプとなります。

入口正面の壁はブルーグレーのアクセントクロスにすることで、爽やかに清潔感のある空間に変わりました。

総社市・M様邸

**施工内容**

・トイレ改修 ・内装工事

**工事期間**

約2日

**予算**

60万円

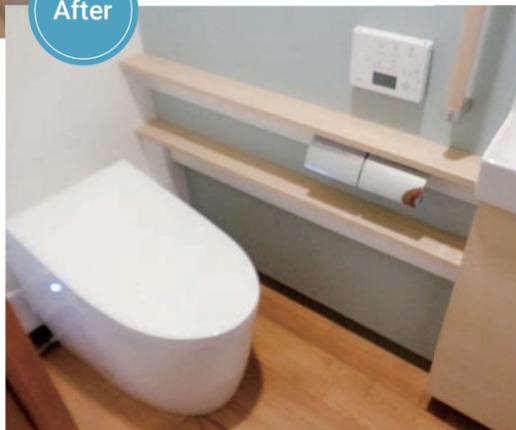
**施工年月**

2021年12月

Before



After



ブルーグレーのアクセントクロスで爽やかに。

収納

背面にはトイレットペーパーなどのストックができる収納棚を取付け。



8月発売の  
新商品

## ネオレスト

TOTOから清潔さとデザイン性を兼ね備えた、新しいネオレストが発売になります。多様性に富んだ4タイプのデザインになっており、価格は約30万~65万円になります。デザインだけでなく、大幅な節水や汚れを浮かせてしっかり洗い流す3つの技術、今回新たに追加になった機能でトイレ時間をより清潔で快適に過ごすことができます。

# アシスト通信 Vol.26

見えない品質、感じる潤い  
ライフアシスト中央

## トイレ先進国・日本のトイレの歴史

2022  
夏



中面特集

# トイレ年表

マンショントイレリフォーム  
タンクレストイレと収納で  
すっきりした空間に

少しの工夫でおうちが快適  
住まいのスッキリ“収納”術

詳しくは当社へお問合せください!

**ライフアシスト中央**

株式会社中央設備 リニューアル事業部 岡山市北区野殿西町 448-4

<https://lifeassist-chuo.com/>

ライフアシスト中央



お問い合わせは

**ライフアシスト中央**

株式会社中央設備 リニューアル事業部



**0120-960-402**

受付時間：月~金曜日 / 第1・第5土曜日 8~17時

# トイレ年表

## 水洗トイレの普及

日本初の水洗トイレは、今から100年以上も前の1887年に横浜外国人居留地に設置された英国製のトイレとされています。国産の水洗トイレは1902年に設置された帝国ホテルの和式水栓トイレになり、その後関東大震災の復興を契機に下水道の整備と共に水洗化が促進されましたが、当初は和式がほとんどでした。1960年代に入り住宅公団の団地建設にあたって洋式トイレが標準装備になり一気に普及していきました。その後、節水便器の開発や洗浄便座の普及などもあり現在に至ります。



- 1914 【日本における水洗便器の始まり】  
製陶研究所が国内初の「腰掛式水洗便器」を製造し出荷
- 1917 東洋陶器株式会社(現 TOTO株式会社)創立
- 1924 伊奈製陶株式会社(現 株式会社LIXIL)創立
- 1959 日本住宅公団が洋風便器(隅付タンクタイプ)を採用  
洋風便器普及のきっかけに
- 1964 【日本初、温水洗浄便座の発売開始】  
伊奈製陶(現 株式会社LIXIL)がスイス製の温水洗浄機能付き便器を、  
東洋陶器(現 TOTO株式会社)が米国製の温水洗浄便座を輸入発売
- 1967 【温水洗浄便座の国産化が始まる】  
伊奈製陶株式会社(現 株式会社LIXIL)が  
国産初の温水洗浄機能付き便器を発売
- 1969 東洋陶器株式会社(現 TOTO株式会社)も温水洗浄便座を国産化

- 1976 和式便器と洋風便器の出荷数がほぼ同じになり  
その後、洋風便器の出荷が和式便器を上回っていく
- 1987 松下電工株式会社(現 パナソニック株式会社)が水洗便器の発売開始
- 1993 タンクレス便器が発売
- 2002 温水洗浄便座の普及率が50%を超える
- 2013 温水洗浄便座の普及率が76%に  
4世帯のうち3世帯が保有するところまで普及
- 2017 温水洗浄便座の国産化から50年  
普及率も80%に



ネオレスト EX



### ✦ タンクレス便器開発の経緯

当時の日本の住宅トイレは、居住性の高い空間へと進化しつつ、心地よさ・安らぎなどさらに快適性と個性化がトイレに求められるようになっていました。また、環境問題が国境を越えた人類共通の課題として人々に認識されるようになり、生活の中の水まわり機器については、「節水」が大きなテーマとなっていました。TOTOは1993年4月、温水洗浄便座と一体になった、便器背面にタンクが無いローシルエット形状のトイレの開発に成功、「ネオレストEX」を発売しました。洗浄水量はそれまで主流であった13Lから8Lへと大幅な節水を実現しました。



### ✦ 便器の洋風化

1960年代は高度成長期の真っただ中であり、東京オリンピックの選手宿舎に洋式便器が設置されたのをきっかけに、便器の洋風化が普及し始めました。1967年10月に、世に送り出されたのが「サニタリイナ61」と名付けられたシャワートイレです。価格は28万円で、現在の価格だと200万円近くになります。一般の人が気軽に手が届くものではなく購入者は経営者や医師など経済的に豊かな層に限られていました。

## 見学受付中 マンションをリノベーションしたモデルルーム



岡山市南区の築30年のマンションをリノベーションし、全く新しい空間に！いつでもご見学いただけます。

お気軽にお問い合わせください♪

**0120-960-402**

(受付時間：月～金曜 / 第1・第5土曜 8～17時)



## 少しの工夫で おうちが快適! 住まいのスッキリ!! “収納”術

掃除機をかけるときや、棚のホコリを払うときのことを思い浮かべるとわかると思いますが、掃除の手間を減らすには邪魔になるモノを片付けることが大切。以下を参考にしてみてください。

- 使い終わったモノは、必ず元の収納場所に戻しましょう。
- 書類や本は机に広げて置かず、ファイルボックスやブックエンドを立てて収納を。小物もカゴにまとめると便利です。
- サッと動かせるようにキャスター付きのワゴンにまとめるのもオススメ。床置き観葉植物もキャスター付きの台に乗せましょう。
- コード類はトレイなどを使って浮かせたり、フックで壁掛けにしたり、ボックスにまとめてみて。ただし断線や発熱には十分注意を。



野村高子 Home&Family代表。整理収納アドバイザー。親・子の片づけマスターインストラクター。自宅を公開しての収納セミナーや、お客様のお宅へ伺ってお片付けサポートを実施。ホームオーガナイザー、ライフオーガナイザー2級。オフィシャルブログ：<https://ameblo.jp/nomunomuuk/>